



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 35 号 2015/2/10 発行）



<http://www.iima.or.jp/>



◇1. 理事長 行天豊雄 コラム◇

2015 年の曼荼羅

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2015/20150210gyoten.pdf>

ECB がついに大量の国債購入を決定した。FED、BOE、BOJ に続いて今や世界の主要中銀はすべて QE ゲームに参加したことになる。これだけ皆が同じことをやるというのは…

◇2. 佐久間浩司 コラム◇

2015 年 1 月 27 日 アジア債券市場研修を終えて

<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2015/20150210sakuma.pdf>

IIMA は、昨年 の 10 月 に 2 週間、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムの 4 か国の財務省、中銀、証券監督委員会などの債券関係職員向けの研修を実施した。研修目…

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新■

<http://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

◀掲載内容▶

- IIMA Global Market Volatility Index
（グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数）
- 購買力平価グラフ
（ドル円）（ユーロドル）（ユーロ円）

■今月の新着レポート■

1. 「2015 年のロシア経済

～深刻化する不況はロシアに中長期的なダメージを残す」 森川央

http://www.iima.or.jp/Docs/topics/2015/267_j.pdf

原油価格下落と経済制裁により、2015 年のロシア経済は 1 桁後半のマイナス成長（-5%~-9%）に陥る危険がある。そして設備投資の停滞は、

ロシアの中長期的な成長力にも深刻なダメージとなる可能性が高い。

2. 「デフォルトが懸念されるベネズエラ経済」 井上裕介

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2015/NL2015No_2_j.pdf

ベネズエラ経済の落ち込みの根本的な原因は、チャベス前政権より続いている「21世紀の社会主義」政策が行き詰まっていることにある。足元の原油価格の大幅な下落を受けてデフォルト懸念が高まっている同国経済の問題点について考察する。

3. 「ベトナム銀行セクターの動向」 秋山文子

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2015/NL2015No_1_j.pdf

ベトナムの銀行セクターは不良債権問題の発生により、緩慢だった改革の加速を余儀なくされた。最悪期はひとまず脱したが、今後も脆弱性の克服に向けて粘り強い取組みが求められる。

4. 「2014年のリスク局面を振り返る」 井上裕介

http://www.iima.or.jp/Docs/topics/2015/266_j.pdf

2014年の国際金融市場のリスク局面について、当研究所が公表しているIIMA Global Volatility Indexの推移から振り返る。年後半以降、市場のリスク度が高まってきていることには、注意が必要である

5. 「就任4年半を迎えるベニグノ・アキノ大統領」

～ポスト・アキノも改革路線は継続するか～ 加藤淳

http://www.iima.or.jp/Docs/topics/2015/265_j.pdf

ベニグノ・アキノ政権の政策運営への評価からフィリピンに対する国際的評価は高まっている。経済は好調を維持するも、持続的成長には一層の投資環境改善が不可欠である。こうしたなか、次期大統領選に向けた動きがすでに始まっている。

■ 今月の IIMA

来月4日にIIMA主催の国際金融シンポジウムが開催されます。今年は「グローバル経済 ～米国金融政策正常化への備えは十分か？」がテーマです。フレンケル JP モルガンチェースインターナショナル会長、ターナー前英国金融サービス機構（FSA）長官、レグリング欧州安定メカニズム総裁、山崎財務省財務官など世界の主要地域から著名な専門家をお招きしています。各パネリストには、長期化した米国の金融緩和が引き締めになると予想されるなかで、その変化が世界経済に及ぼす影響等について議論していた

だきます。多数の方々のご参加をお待ちしております。
後日、議論の内容をまとめてホームページに掲載いたします。

【バックナンバー】

<http://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2015年3月10日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <http://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.